

世界へ発信！ 2つのユネスコ遺産

■問合せ　世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室（☎ 82-3663）

秋田県のストーンサークル
～伊勢堂岱（いせどうたい）遺跡と大湯環状列石～

令和６年に洞爺湖町で開催した「縄文シティサミット」が、今年は 10 月４日に秋田県北秋田市で開催されました。

サミットでは縄文遺跡を持つ各地の自治体が縄文遺跡を活かしたまちづくりについて意見交換を行い、洞爺湖町からはホタテを通じた縄文と現代とのつながりや、縄文まつりの取り組みについて報告しました。また、各地の縄文サークルが縄文文化の普及啓発活動を発表し、交流を深めました。

今回の開催地である秋田県には、入江･高砂貝塚と同じく、世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産があります。２つの遺跡は、縄文の人々の精神文化や集落を超えた共同の営みを考える上で重要な遺跡となっています。



北秋田市「伊勢堂岱遺跡」

「伊勢堂岱遺跡」は約 4,000 年前の縄文時代後期につくられた祭祀（さいし）遺跡です。最大の特徴は、４つのストーンサークルが隣り合って見つかったことです。

いずれも直径 30㍍以上で、最大のものは直径 45㍍におよびます。ストーンサークルからはお墓も見つかっており、共同墓地と祭祀・儀礼の場を兼ね備えた空間であったと考えられています。



鹿角市「大湯環状列石」

「大湯環状列石」も、約 4,000 年前の祭祀遺跡です。「万座」と「野中堂」という２つのストーンサークルがあり、最大径はそれぞれ 52㍍、44㍍におよびます。川原石を組み合わせて二重の環をつくり、その周囲には建物跡が同心円状に配置されています。また、「日時計状組石」と呼ばれる特徴的な石組もあり、太陽の動きとの関係が注目されています。



「縄文体験 day」開催！

第２土曜日は入江・高砂貝塚館で縄文体験！事前申込不要で、開催時間中の好きな時間に参加できます。

■開催日程　11 月 14 日　鹿角ストラップ　　12 月 12 日　土偶作り　　１月９日　組みひも
　　２月 13 日　アンギン編み　　３月 13 日　土器作り
■時　　間　10：00 ～ 14：00（体験時間：約 40 分）
■場　　所　入江・高砂貝塚館
■体 験 料　300 円
■問 合 せ　入江・高砂貝塚館（☎ 76 － 5802）

▶「縄文体験 day」の内容は QR コードからも確認できます